



きらぼし 39号

みんなの居場所で井戸端会議！



今年度、ネットワークくわっこの広場事業で、『居場所づくり』に取り組んでいます。

自分が住む身近な場所で、気軽に子どもと行くことができ、おしゃべりができ、時には子どもを見てもらって、ちょっと一休みができ、コーヒーの1杯でも飲めたら。その居場所は、地域の方たちも利用ができ、多世代、多様な人たちが集まれる場所。そのような場所があればと思います。

その思いを形にした取組みを、「おいでよ 多世代ふれあい広場 世代を超えて交流できる居場所 親子・高齢者がともに安心できる場所」と名打って、6月19日に、桑名市東部地域包括支援センターさんとの共催で実施しました。くわなメディアライブ日本間で行いましたが、小さな場所でもいいので今後も開催していけないかと思っています。

ところで「井戸端会議」という言葉があります。共同で使う井戸の周りで近所の女性たちが水汲みや洗濯に集まって世間話やうわさ話をすることをからかって言った語です。転じて、主婦たちが家事の合間に集まってするおしゃべりの意味に使われてきました。

「井戸端会議」は、その時代の主婦たちにとって、家の中では言えない愚痴やモヤモヤを吐き出す場所と時間になっていたのでしょう。そうすることで、深刻にならずに、さあ私も頑張るか！という活力さえ湧き起こしていたようにも思えます。

だれかに「話す」ことは、心の中に溜まっていることを「放す」ことにもなります。居場所はそんな役目もする場所です。

但し、一時的に憂さ晴らしができたとしても、家に帰れば、いつもの日常が待っています。子育ての悩みや困りごとが根本的に解決するわけではありません。

そこからが、子育て子育て支援に関わっている私たちの役割です。

お父さんお母さんの話を聴き、その人やその家庭に必要な支援を考えること、時には支援先に繋ぐこと、社会に必要な施策や制度を考え提言していくことです。

人の関わりが希薄になったと言われて久しいですが、さらに拍車がかかっているように思えます。一言声をかけてもらうだけでも、心がほっこりすることがあります。

『居場所づくり』はまだまだ手探りの事業です。9月5日に、桑名市市民活動センターと子育て支援センター子育て憩いの広場の共催で「子どもを応援する団体・子どもを支援する関係機関との交流会」を開催します。この交流会からもヒントが得られたらと考えています。

今年度の子ども料理探検隊はすでに3回分が終了しています。

13名の子どもたちが参加しています。今年も個性あふれるメンバーで、笑顔が絶えません。

第1回 オリエンテーションとサツマイモの苗植え 5月25日

保護者の方々にも参加していただき、子ども料理探検隊の目的などを説明しました。子どもたちには少し退屈な話ですね。その後、歩いて畑に行きサツマイモの苗を植えました。大きな声で話し笑いながら、無事終了しました。

第2回 調理室探検&だしをとろう！ 6月22日

初めての調理室。どんな道具がどこにあるのかビンゴで学習します。そして、班に分かれて調理をします。日本が誇るだしの文化を味わいます。子どもたちが丁寧にとっただしはとても良い香りがしてきます。「ええにおいしてきた！」「アクって何？」と元気な声が響きました。初めてのメンバーとあれこれ挑戦して、みんなでいただきました。



第3回 防災調理に挑戦！ 7月13日

避難所であたたかいごはんが食べられる幸せを感じたかな？まだ3回目なのに、子どもたちはそれぞれ楽しいことを見つけています。やはり、みんなでいただきますが一番楽しみ。湯せん調理だけどおいしかったね。



今年の夏は暑さが本当に厳しく、雨もあまり降らなかったのが、サツマイモの生育が心配でしたが、水やりや草取りをしたお陰で、しっかりツルや葉を広げています。サツマイモって本当に強いですね。10月に収穫ですが、子どもたちびっくりするだろうと、今から楽しみです。

作ってみて♡子ども料理探検隊の簡単レシピだよ！

《カンタン！サツマイモのポタージュスープ》

材料 3人分	
サツマイモ	300g
牛乳	350cc
バター	20g
冷凍コーン	大さじ2杯
冷凍グリーンピース	大さじ2杯
コンソメ(顆粒)	小さじ1杯



- ①サツマイモは皮をむいて、2cmの輪切りにして、ナベに入れてイモがかくれるくらいの水を入れて10分ほど煮る。はしをさして、スッとささるくらい柔らかくなったらザルにあげて湯をきる。
- ②サツマイモと分量のうちの牛乳200ccをミキサーに入れて、滑らかになるまでかくはんする。
- ③ミキサーがない時は、サツマイモをフォークで丁寧につぶす。牛乳を200cc入れてよく混ぜておく。
- ④②や③をナベに入れて、さらに残りの牛乳を全部入れて、中火にかけてまぜながらゆっくり温める。
- ⑤温まってきたら、バター、コーン、グリーンピース、コンソメを入れて、ナベの底がこげないようにまぜながらあたためて、コーンやグリーンピースに火が通るまで温める。
- ⑥器に盛っていただきます。

ボランティア講座

対象 中学生から大人

《開催日・内容》

- 6月8日（日）「ボランティアについて」
講師：青少年育成アドバイザー木下裕美子さん
「『知る』『知り合う』からうまれる関わり～障がいってなんだろう」
講師：むすぶ～掬ぶ～早川佳乃さん（作業療法士）
「乳幼児救急法」
講師：桑名氏防災危機管理課の方
- 6月15日（日）「託児体験」
「スタッフをするにあたって」
「赤ちゃんや小さい子どもの遊びを考えよう」
- 7月28日 8月4日 8月18日 8月25日
「ボランティア講座受講生企画 子育て支援センタースタッフ体験」
- 参加 中学生：12人 高校生：5人 大人：1人



1日目の2つの講座ではいろいろな意味でのボランティアについて考えました。また、「『知る』『知り合う』からうまれる関わり～障がいってなんだろう」は『紙』のメリット・デメリットを考える」と言うおもしろいワークショップをしました。これらのワークショップでは、同じ物事でも、立場を変えて見たり、視点を変えて見たりします。そのことで、自分とは違う意見を持つ人や違う見方をする人がいるという気づきがありました。

「救急法」の講座では、赤ちゃんや子どもの人形を使っての心肺蘇生・AED操作を学びましたが、意識確認、胸部圧迫、助けを求める声掛けなど、真剣に声を出して練習しました。

2日目の「託児体験」は、場の安全、子どもの安全を考えること、周りへの目配り、気配りが必須事項です。そして、それを成すにはスタッフ間のコミュニケーションが欠かせないので、これらを体験から学ぶことを目的としています。泣き止まない子どもを相手に一生懸命あやしたり抱っこをしたり奮闘あり。1時間後迎えに来られたお父さんお母さんに無事にお子さんを渡すことができました。

子育て支援センター子育て憩いの広場でのスタッフ体験では、4グループに分かれた受講生が、憩いの広場に来所したお子さんに、紙芝居や絵本の読み聞かせをしました。。実演「おおきなカブ」では、大きなカブを引っ張る受講生を子どもたちが応援してくれました。

相手に寄り添い、共感することを大切にしていきたい。

人に相談することで気づくことがある。助けを求めることで解決することもあるかなと思った。

参加者の声

色々な人と縦の関係ではなく、横の関係になれるといいなと思った。



色々な気づきや発見、自分を見つめ直したこと、これからこうしていきたいと思うことなどが、自分の言葉で、それぞれの感性でもって書かれています。全て紹介できないのが残念です。

ボランティア講座受講生は、当団体の広場事業にじっこの夏まつり、桑名市市民活動センター主催の「987ジュース販売と寄付活動」「スチューデントカフェ」「市民活動団体サマーエキスポ」で、すでにボランティアとして活動しています。今後も「子ども料理探検隊」のスタッフとして活動する予定です。

にじっこ～乳幼児と親子のふれあい教室

参加者

募集中!

にじっこではこんな活動をしています。

『にじっこ』 月1回定期開催、親子ふれあい遊び

『にじるーむ』 親子の居場所を目的にしています。

月1回（基本的には第4週）開催、

親子のお楽しみ企画を毎月内容を変えて開催。

『ファミリーリトミック』 年度内4回開催、家族で参加できます。



■ 参加費は1回500円～1,000円です。11回分で5,000円のチケット綴りもあり、どの活動にも使えます。たくさん参加すると顔見知りのお友達もでき、何かとお得だよ💰

《親子ふれあい遊び『にじっこ』》

月1回定期的に開催しています。毎月参加していただくと1年を通した成長の発見があります。また、他の参加者の方やスタッフと一緒に成長の喜びを分かちあえます。でもこの時期のお子様は急に発熱したりと体調が安定していません。なので、今年度より単発の参加も可能になったので、気軽に単発で参加してたくさん親子で楽しみましょう。スタッフがみなさんと一緒に笑顔で楽しめます。

★親子のふれあい活動には、いつも実施する内容があります。

にじっこには『リトミック』の資格を持ったスタッフがいます。毎回音楽に合わせておさんぽしたり、親子で触れ合いながら体と心をほぐします。また、絵本の読み聞かせや紙芝居などもあります。そして後半は、たくさんのおもちゃを出して自由遊びをします。その時に、親同士やスタッフともゆっくりとお話できます。毎回盛りだくさんの内容です。

第1回 5/14 親子ふれあい遊び

音楽に合わせて、親子で心と体のふれあいを楽しみました。それぞれの親子のペースで楽しみました。

第2回 6/4 おもちゃ作り

いつものふれあい遊びをしたのち、手遊びや絵本の読み聞かせをしました。そして、牛乳パックやビニール袋など身近な材料を使っておもちゃを作りました。同じ材料でも個性が出て、クリエイティブな作業は気持ちをリフレッシュさせてくれました。

第3回 7/9 ボール遊び

今回はボール遊び。コロコロ、ポンポンいろんな動きをするボールと遊ぶことで、刺激を受けて成長を促します。同じ遊びでもその時期そのお子さんごとに成長できる内容を提案しています。

第4回 8/6 布遊び

夏の海をイメージしたリトミックをしました。シフォン布でいないいないばあや花火に見立てて遊んだり、大きな海布を上げ下げすることで起こる風や迫力を楽しみました。

●今後の予定は次の通りです。みなさんぜひご参加をお待ちしています。

第5回9/10、第6回10/8、第7回11/12、第8回12/10、第9回1/14、第10回2/4、第11回3/11

《親子の居場所『にじるーむ』》

「5/28 ベビーリトミック」

アットホームな雰囲気のため、みなさんおうちにいるみたいにリラックスして参加していました。親子でリズムに合わせて歌いながら、体の全身を触って遊びました。また、何色もあるカラフルなシフォン布を丸めたり、投げたり、かぶったりして、視覚、触覚も刺激しました。最後はギュッと抱っこで幸せな気持ちにあふれました。

「6/25 親子で一緒ににおにぎり🍙作り」

まずは体ほぐし。親子で高い高いやゴロンゴロンのブランコなどゆったりふれあい遊びをしました。おにぎりの出てくる絵本の読み聞かせや紙芝居をみました。いよいよおにぎり作り。小さいお子さんもごはんやいろいろな具材の良い香りにつられてにぎにぎ。みんなで食べておいしい時間でした。

親子の居場所を目的に実施しており、多くの人数が参加するようなものではなく、みんなゆったりした気持ちでいろいろ話しながら遊びながら楽しんでいました。

《親子の居場所『にじるーむ』》

●今後の予定は次の通りです。みなさんぜひご参加をお待ちしています。

9/24、10/29、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25（都合により日程は変更することもあります）

《ファミリーリトミック》

就園児、その兄姉・家族も参加できます。

夏休み・土曜日など、兄姉や家族で参加しやすい日程を予定しています。

「7/31 なつまつり」

前半はリトミック、手遊び、パネルシアター、後半はなつまつりごっこ（魚釣りゲーム、金魚すくい、ヨーヨーすくい、ボール的あて）を楽しみました。

参加者が多く、中高生ボランティアが盛り上げてくれました。

最後は盆踊りをして、帰りには千本引きを楽しみました。



●今後の予定は次の通りです。みなさんぜひご参加をお待ちしています。

10/18 ハロウィン

★新スタッフ♪

昨年度まで4人のスタッフで広場事業を担当していましたが、今年度から新たに4人のスタッフに加わっていただきました。

スタッフには現在子育て真っただ中で、0歳～小学生のお子さんがいます。現役子育て世代の方に加わっていただき、にじっこはますますパワーアップしたいと思っています!!

★募集中!!

12/24に多世代で楽しめる「にじるーむ☆クリスマスコンサート」を企画中。

楽器演奏ができる方、絵本の読み聞かせができる方、手品など一芸を披露したい方など募集しています。



参加の応募、申込みなど各種お問い合わせはにじっこ公式LINE、Instagram、Gメールまでお願いします。また、活動の様子はブログでご覧になれます。ぜひチェックしてくださいね。



くわなメディアライヴ1階 託児室「フレイルーム」から

◎開室時間…9時～18時

◎対象年齢…概ね生後3か月の乳児から就学前の児童

“選べる桑名市子育てリフレッシュ事業”の『一時預かりサービスチケット』は、就学前のお子さんまで利用できるようになりました。

利用をお考えのご家庭は、早めの予約をお願い致します。

★利用の1か月前から予約受付を行っています。

室内を見学したい方、利用の仕方を知りたいなど何でもお気軽にフレイルームにお問合せください。 TEL (0594) 24-1434



★8月から、平日の午後も、就園児さんの利用が可能になりました。

桑名市には就園児のお子さんを連れて遊びに行ける公共施設がなく、夏休みなど長期休みの期間、特に普段幼稚園に通っているお子さんの遊び場所に困るという保護者の方の声がありました。そこで、就園児さんのと未就園の兄弟と一緒に子育て支援センターを利用できるようになりました。憩いの広場では、8月1日から利用可能をスターとさせました。



子育て支援センター「子育て憩いの広場」は“駆け込み寺”です。

無理をせず我慢せず、SOSを発信してください。「つらい」「しんどい」「助けて」が言える場所です。

電話相談もできます。気軽に遊びに来てね！誰かと話すだけで気持ちは変わる！

＜子育て支援センター憩いの広場講座＞「ウェルカムベビープログラム」

★赤ちゃんが生まれるまでに育児のアレコレを体験してみましょう。

妊婦さん同士おしゃべりしたり、助産師さんに質問したり、

出産前のゆとりがある時に安心を手に入れませんか！

対象：妊娠中の方とパートナー

参加費： 無料

★参加者受付中！★



申込みフォーム

●7月実施のプログラムには、妊婦さん11名とパートナーの方9名が参加されました。年々、パートナーの方の参加も増えてきています。

《参加者の声》

「赤ちゃんに会えるのが更に楽しみになってきました」

「出産に関する情報や子育て支援情報の説明がわかりやすかったです」

「出産時期が近い方と情報共有ができて良かったです」

出産や子育てに関する不安も軽減したと皆さん、答えていらっしゃいました。



《今後の予定》2025年度 11月実施（11月15日・22日・29日）

2月実施（2月28日・3月7日・14日）

●お問合せは『子育て憩いの広場』にご連絡ください。

賛助会員のみなさま 私どもの活動にご賛同、ご支援、誠にありがとうございます。

- 瀬古利彦様 ■ ミズタニセイキ様 ■ 大善鉄工株式会社様 ■ 株式会社日永屋様
- 法盛寺様 ■ 御菓子司保々屋様 ■ 五大茶屋様 ■ エスケー電気工事株式会社様
- 株式会社新技術グローバルコンサルティング様 ■ 株式会社山盛堂本舗様
- 有限会社美鹿山荘様 ■ 株式会社東亜機工様 ■ 大洋産業株式会社様
- 株式会社アヅマヤ様 ■ 株式会社アサプリホールディングス様 ■ 有限会社大栄製作所様
- オーケーズデリカ株式会社様 ■ 株式会社金星堂様 ■ 藤本直記税理士事務所様
- エバ工業株式会社様 ■ シグマー技研株式会社様 ■ 中央自動車株式会社様
- 森田フード株式会社様 ■ 北勢ダイキャスト工業株式会社様
- 竹内ひろ子様 ■ 鬼頭和子様 ■ その他の企業 1社様 ■ その他の個人 7名様

●編集・発行・問合わせ

NPO法人ネットワークくわっこ

〒511-0073 桑名市北寺町61

TEL & FAX 0594-21-0501

E mail kuwakko@par.odn.ne.jp

ホームページを見てね。
いろんな活動を紹介してます。



Instagramも見てね

